

2022 ズバリ! 的中



世界史

関西学院大学

カルヴァンの宗教改革についての正誤判定問題がズバリ的中!

入試問題

2月4日実施 学部個別日程
[I] ⑤

[I] 次の文中の [] に最も適当な語を語群から選び、また下線部に関する問いに答え、最も適当な記号1つをマークしなさい。

①ルネサンスとは、14世紀から16世紀にかけて、イタリアから始まり、西ヨーロッパの各地で起こった一連の文化運動のことである。毛織物工業で栄えたフィレンツェでは、14世紀に新たな文芸が生まれ、トスカナ地方の口語で詩を書いた [イ] が活躍した。15世紀には、有力商人メディチ家が芸術家の保護、学問の奨励に力を入れた。こうしたルネサンスの運動の基盤になっていたのが、古代ギリシア・ローマの古典研究を通して新しい人間の生き方を探求しようとした人文主義である。16世紀には、②ネーデルラントのエラスムスが『愚神礼賛』を著してカトリック教会の腐敗を風刺し、フランスではモンテーニュが [ロ] を著し宗教的な寛容を説いた。また、この時代には、③科学と技術が大きく進歩し、特に天文学では地動説を唱える科学者たちにより新たな宇宙観が生まれた。

ルネサンスと並んでヨーロッパ世界に大きな変革をもたらしたのは宗教改革である。ドイツの④マルティン・ルターが贖宥状の効力を批判する「九十五条の論題」を発表したことに端を発した宗教改革の運動は、ドイツのみならず、西ヨーロッパの各地に波及した。ジュネーブを拠点として改革を行った⑤カルヴァンは、独自の神学思想に基づいて厳格な神権政治を行い、西ヨーロッパの商工業者の間に賛同者を獲得していった。一方、カトリック教会の側も宗教改革の波に対抗して、⑥対抗宗教改革を始めた。

⑤カルヴァンに関する記述として、誤りを含むものはどれか。

- a. スイスのバーゼルで主著『キリスト教綱要』を出版した。
- b. 人間の救済が予め神によって決定されているという「予定説」を唱えた。
- c. 牧師と信徒の代表が教会を運営する司教制を導入した。
- d. 神から与えられた職業に励んだ結果としての蓄財を肯定した。

河合塾

夏期講習
第2講 I・B ⑤番

第2講

B 次の文中の [] に最も適当な語を語群から選び、また下線部に関する問いに答えなさい。

16世紀前半に始まった宗教改革は、①カトリックとは異なる新教の誕生をもたらした。ドイツの②マルティン・ルターは、「九十五条の論題」を発表し、カトリック教会とローマ教皇の権威を揺るがせた。1521年、彼は破門となり、神聖ローマ皇帝によってヴォルムス帝国会議に呼び出され、処分を受けた。ルターの教えに刺激を受けた農民たちはドイツ農民戦争を起こした。一方、ルター派のドイツ諸侯との戦争を開始した皇帝は、イタリア戦争や③オスマン帝国の圧迫もあり、④アウクスブルクの和議で妥協するに至った。

スイスではツヴィングリヤ⑤カルヴァンが改革運動を始め、イギリスでは、自身の離婚問題で教皇と対立したヘンリ8世が宗教改革に着手した。国王至上法を制定した彼は⑥イギリス国教会を成立させたが、イギリスにおいて独自の教会体制が確立したのは⑦エリザベス1世の治世になってからのことだった。

宗教改革の進展を前に、カトリック教会も体制の立て直しをはかった。1545年に [イ] で始まった公会議では、教皇の至上権を再確認するとともに、異端を弾圧するために宗教裁判所の権限を強化した。また [ロ] 出身のイグナティウス・ロヨラらが創設した⑧イエズス会はカトリック教会の勢力回復に貢献した。

⑤カルヴァンに関する記述として、誤りを含むものはどれか。

- a. ルター派と同じく司教制度を維持した。
- b. 『キリスト教綱要』を出版した。
- c. 魂の救済は神により予定されていると説いた。
- d. 禁欲・儉約を重んずる生活道徳を説いた。

朝鮮史についての正誤判定問題でズバリの中！

朝鮮史は関西学院大学で頻出！

入試問題

2月7日実施 学部個別日程
[V] ①

[V] 次の文中の□に最も適当な語を語群から選び、また下線部に関する問いに答え、最も適当な記号1つをマークしなさい。

朝鮮半島で最初の統一国家を形成した新羅は、唐の冊封を受けて中国を中心とする冊封体制の一角を占めた。新羅の分裂滅亡後、イが再統一した。高麗も、後唐以後の五代王朝や宋の冊封を受けた。高麗では官僚層が貴族化する一方で王権が弱体化し、13世紀には、モンゴルに降伏して元の冊封を受けるに至った。14世紀後半に明が興ると親元派と親明派が対立したが、親明派の□が勝利して朝鮮が建てられ、明との間に冊封関係が結ばれた。朝鮮は倭寇の襲撃や、豊臣秀吉や後金の侵入を受け、清の成立後はこれに服属することになった。19世紀後半には日本と清との間の勢力争いのもとに国論が分裂した。日清戦争後には大韓帝国が樹立されて清への宗属関係を廃棄し、中国と朝鮮との間の冊封関係はここに終結した。しかし大韓帝国は、日露戦争後には日本に併合されて植民地支配を受けることになる。日本による植民地支配が終結すると、アメリカ軍とソ連軍が半島を南北に分けて進駐し、それぞれの地域が大韓民国(韓国)と朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)として独立を宣言した。この分断は、朝鮮戦争を経て、今も続いている。

【語群】

- イ a. 洪景来 b. 王建 c. 崔濟愚 d. 王直
ロ a. 李舜臣 b. 李元昊 c. 李成桂 d. 李公蘊

【問 い】

- ①高麗に関する記述として、誤りを含むものはどれか。
a. 科挙を採用して官僚制度を整備した。
b. 初代国王の出身地である慶州を首都とした。
c. 独特の技法と色調をもつ青磁がつくられた。
d. 仏教が国教とされ、『大藏経』が刊行された。

河合塾

夏期講習
第4講 III ⑦⑧番

第4講

Ⅲ 次の文中の□に最も適当な語を語群から選び、また下線部に関する問いに答えなさい。

中国では戦国時代頃から、燕の外辺を朝鮮と呼んでいた。開祖の檀君が朝鮮を国号とし、周の武王が殷の箕子を朝鮮侯に封じたのは伝説上のことであるが、紀元前2世紀に□が王朝を建て、前漢の武帝がこれを滅ぼす頃までには、この呼称が地域名として定着していたのである。

しかし、4世紀以降に鼎立した高句麗、百濟、新羅の三国も、7世紀に半島を統一した新羅も、さらには高句麗の遺民らによって建てられた渤海も、朝鮮を国号とすることはなかった。新羅は9世紀には勢力を失い、代わって10世紀に半島を統一した高麗は、後唐や宋から冊封を受け、文化的にも発展した。しかし高麗も朝鮮を国号とはせず、13世紀にモンゴルに服属した後、14世紀には倭寇の討伐に功績のあった武臣が新しい王朝を建て、朝鮮として明の冊封を受けた。これにより、朝鮮という呼称は自覚的な国号となったのである。

⑦ 高麗に関する記述として、誤りを含むものはどれか。

- a. 開城を首都とした。 b. 科挙による官僚の登用を実施した。
c. 日本と正式な国交を結んだ。 d. 兩班を中心とする国家運営が行われた。

⑧ 高麗の文化に関する記述でないものはどれか。

- a. 木版印刷による『大藏経』が刊行された。
b. 朱子学が導入された。
c. 独自の技法による青磁がつくられた。
d. 独自の表音文字が制定された。